編集後記

『研究報告』51 号をお届けします。コロナウィルスの猛威もようやく沈静化に向かい、 分科会の年間行事も少しずつですが、従来の活動に戻りつつあります。本誌面も充実したも のとなりました。研究発表として、世界史から「歴史総合」を導入した学校現場での成果と 問題点を踏まえた発表2本、日本史からは高校・博物館の連携事業についての経過報告を掲載しています。また、恒例となった世界史の高校・大学連携事業、日本史サマーセミナー報 告、世界史・日本史関連の講演録各1本ずつ、史跡踏査参加記等、多彩な内容となっていま す。どうぞ御高覧ください。

さて、2022 年度は「歴史総合」が導入された初年度でした。世界史・日本史の枠を超えた 科目として高い理想を掲げ、満を持して始まったこの「歴史総合」ですが、授業準備の困難 さ、進度の遅れ、評価の問題など、学校現場からは様々な問題が噴出しています。しばらく 現場では試行錯誤が続くと思いますが、教員一人で負担を抱え込まず、分科会などの研究会 に参加して教員全体で問題を共有・克服していく途を探っていければと思います。世界史・ 日本史各研究推進委員会へのご参加、お待ちしています。

(K)

ホームページも随時更新して、内容を充実させています。ご覧ください。 神奈川県高校社会科部会歴史分科会ホームページ http://kanagawarekishibunkakai.cho88.com/ 出版・情報委員長 木村 芳幸、副委員長 風間 洋

社会科部会歷史分科会『研究報告』《第51号》

発行日 2023 (令和 5) 年 5 月 17 日 発 行 神奈川県高等学校教科研究会 社会科部会 歴史分科会 出版・情報委員会 発行責任者 長島 一浩 (歴史分科会長) 印 刷 スピード印刷工房 〒815-0031 福岡市南区清水 2-15-30 代表電話 092-555-7450